



スーパーサイエンスハイスクール 高津SSH通信 第14号

<http://www.osaka-c.ed.jp/kozu/ssh/>

今号では、大恐竜展と動物学会、水道記念館について報告します。

～大恐竜展 in 自然史博物館 5月23日(日)～

1. 内容

- (1)大陸の移動と恐竜の進化について
- (2)超大陸パンゲアの時代について
- (3)ゴンドワナ大陸の時代について
- (4)ゴンドワナ大陸分裂の時代について
- (5)日本で発掘されるティタノサウリア類について



展示を見ている生徒たち

2. 生徒の感想

- ・恐竜はもともと好きで、この展示にも来るつもりだったので、SSHとして来られて嬉しかったです。骨の標本も見て、恐竜は意外と小さいのだと思いました。また尾の長い恐竜が多い点にも驚きました。発掘作業を自分でもやってみたいです。恐竜は好きですが、詳しいことは知らなかったの、竜盤目が種類別に分けられることや、学名の由来等、とてもためになりました。特に興味深かったのは、現在のハチュウ類と恐竜の違いについてです。足の生え方には納得しました。来て良かったです。
- ・本物の骨もたくさんあってとても楽しかったです。思っていたよりもしっぽが長くてびっくりしました。展示物の上方で流れていた映像は短かったですが、とても面白かったです。
- ・理科の教科書でしか見たことのなかった恐竜を肉眼で見られたことはSSHに入ることで出来た経験の中で断トツに良い経験になったことは言うまでもなく、地理で習った範囲の復習もでき、恐竜について全く知らなかったことも学べてよかったです。

～動物学会 in 大阪大学理学部 5月29日(土)～

1. 内容

- (1)ポスター発表第一部
- (2)動物学会口頭発表第一部
- (3)ポスター発表第二部
- (4)動物学会口頭発表第二部
- (5)表彰式・記念写真撮影

集合写真



2. 生徒の感想

- ・いろいろな研究を見たり聞いたり出来て面白かった。でも、わからないことがあっても質問できなかったの、次の機会ではそんなことがないようにしたい。
- ・今回の動物学会では、大学院生の方から、教授の方までさまざまなタイプの方の発表をみる事ができて、大変面白かったです。大学で早く研究をしたいと思いました。

- ・会場に使われていた講義室に入ったとたんに、どの学校の発表からも等しく立ち昇る情熱あふれる活気に「これが本気で研究に打ち込むことに青春をかけている学生達か」と圧倒され、自分も触発されました。今まで自分が、確固たる研究課題と目的を持たずにSSHに所属していたことが恥ずかしくなるほどでした。

～水道記念館 6月15日(火)～

1. 内容

- (1)水道水質基準について
- (2)大阪市の水道水源について
- (3)求められる水道水質のための浄水処理方法について

→講義後、施設内を見学。
(オゾン処理・急速ろ過池など)

2. 生徒の感想

- ・普段あまり関われない水道局の仕事について知ることができて良かったです。私たちが使う水も、いろいろな苦勞があつて届くのだということがわかりました。
- ・殺菌するのに利用するオゾンや塩素の影響で、発ガン性の物質が発生することがあるが、それを最小限に抑えるような工夫がされているのに感心した。
- ・いつもおいしいと思っていたボトルドウォーターが、実は水質基準において水道水より低いことに驚いた。
- ・淀川の水質が変わるにつれて浄水処理方法を変えてきて、今の大阪の安全な水道が成り立っていることに感動しました。
- ・浄水場から出た水と蛇口から出る瞬間の水は、純度がどれくらい違うのか知りたいと思った。
- ・塩素を使えば細菌は除去できるがウイルスや虫は除去できないこと、その除去のためにオゾンを使うということがわかりました。
- ・とても小さい炭を使って汚れを取る発想に感心した。炭の隙間などを使って除去するらしい。
- ・講義では、水をきれいにする過程でのいろいろな化学反応の仕組みがわかったので楽しかったです。



水道記念館の様子



講義を受ける生徒たち



質問する生徒たち

まとめ

これらの行事に参加することによって、科学への興味や関心そして意欲が増していった。これからもこのような行事に積極的に参加していきたい。

～これからの予定～

- 6月19日(土) 大阪市立科学館にて「巨大加速器で探る宇宙の始まり」 30名参加
- 6月20日(日) 物理オリンピックへ8名参加。
- 7月4日(日) 淀川水質調査(化学班と生物班)
- 7月16日(金) 下水道科学館見学

今回は化学班が担当しました!